



女

ゴブリンスレイヤー

の

育て方

後任育成の大切さを

彼は気づいた

ヨクヤク
ゴブリ共





臭い匂いに下卑た声……

私はまたこんなところだ……



ゴブリンの快楽を

身体中隅々まで刻み込む

快楽だけを



常に感じるゴブリンの視線

その視線は私の胸と

そして無理やりつけられた首輪



首輪に何か仕掛けが

身体が熱くて疼いて仕方ない
でもこんな状況じゃ……

お願い、誰か助けて

もう欲しくもないのに

口が閉じられない

きつと尻の首輪のせいだ

……そっくに違くない

じやなきや

こんな臭い精液なんて……





身体の疼きが止まらない

散々弄ばれたのに

まだ欲しがってる



見られているのに

止めなきやいけないのに

手が止められない



太い指で容赦なく揉まれる胸

こんな力任せに揉まれても

感じてしまっなんて



首輪のせいだと思っただ
でも首輪が無くても……

私の身体

どうなっしてしまっしてくの？



何体ものゴブリンが

じろじろと見てくる

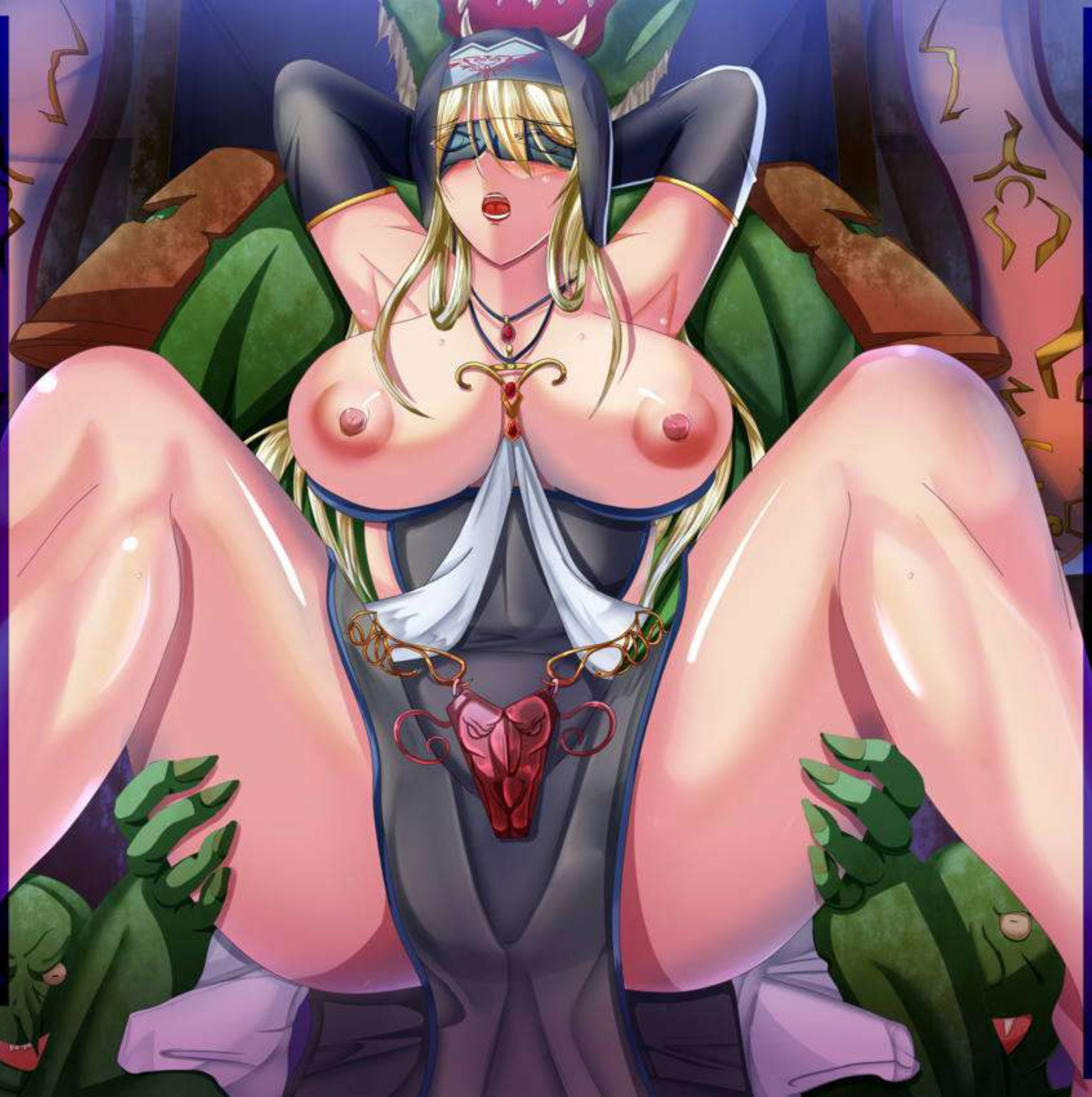
私の胸も、勃起した乳首も

そして感じてゐる顔も……

見られたくなんかないのに

見せたくなくなんかないのに

ないハズなのに……





何体ものゴブリンが

じろじろと見てくる

私の胸も、勃起した乳首も

そして感じてゐる顔も……

見られたくなんかないのに

見せたくなくなんかないのに

ないハズなのに……





淫乱な牝だと知られたら

ゴブリン相手に腰を振る

きっと失望されてしまう

何度も止めてと言ったのに
入らないと言ったのに

私の身体は

一突きごとく馴染んでいく



ああ……

こんなにも
溢れてきて

いくらか揺き丑っも
溢れてくる





私が必死に
おマンコに指を入れて
掻き出す姿を

鏡の向こうのゴブリンたちは
必死の形相で見つめる

発情して牝の匂いを
ぶんぶんさせた
マスコを



今日もまた騷られる





でも今日はいつもと違って

彼らが手にしてたのは蟲

それを私の胸に…!?



蟲なんてイヤだと

身体を振って

逃げようとしても



彼らの力に

勝てはしない

こんな快樂漬けにされた

この身体じゃ

胸が熱い……

乳首がずつと疼いて

勃起しっぱなしになっている

あの蟲のせい


あんなのが私の胸の中で……




あれから胸の疼きは

治まることもなく

代わりに母乳がでる始末



それを面白がって
ゴブリンたちは
搾乳していく



あそこを突かれる度に
母乳が乳首から噴き出す

まるで私の心情を
表すかのように



この身体も
すっかりゴブリンたちに
馴染んでしまった

あとはもう
いつ孕ませられるか……

大きくなっ
た胸も

勃起した
乳首も

いざいざい
だ

濡れして
るお尻も……



A woman with long blonde hair is blindfolded with a black cloth and has her hands bound behind her back. She is wearing a black hood and a black bikini-style outfit with gold jewelry. She is surrounded by several green, muscular, lizard-like creatures. One is on her right, another on her left, and a third is at the top left. The background is a dark, enclosed space with vertical bars.

全部あゝの首輪のせい

全部あゝの蟲のせい

ムヒでなまきや

この身体の疼きは……



歩くことを
強制されてなんていない

それなのに
歩く足が止められない



立ち止まってもまたすぐに
歩き出してしまへ

よくみえなくても匂いでわかる

何本ものチンポがあるのが

今日もまた

たくさんの精巢にチンポ汁ため込んで
彼らが来てくれた



今や私は彼らの施しを

日々待ちわびている

この臭くてたまらない

牡の精液を




一本だけじゃ

もう満足なんてできなかつ





何本も欲しい
チンポ汁たくさん
注ぎ込んで欲しい



身体から匂いが
撮れなくなるくらいに



今夜もまた

ゴブリンたちが代わる代わる
私の相手をしてくれる

夜が明けなければ

いいのに

夜に始まり

朝には終わってしまおう快楽の宴





ああ、夜が待ち遠しい
できるとなはずっと
犯されたい



一滴残らず彼らのザーメンが

私の子宮へ注がれていく



こんな大量に出されたら
今度こそ孕まされてしまおう

そっと思っただけで
またあそこが疼いてくる



捕まっ
てから

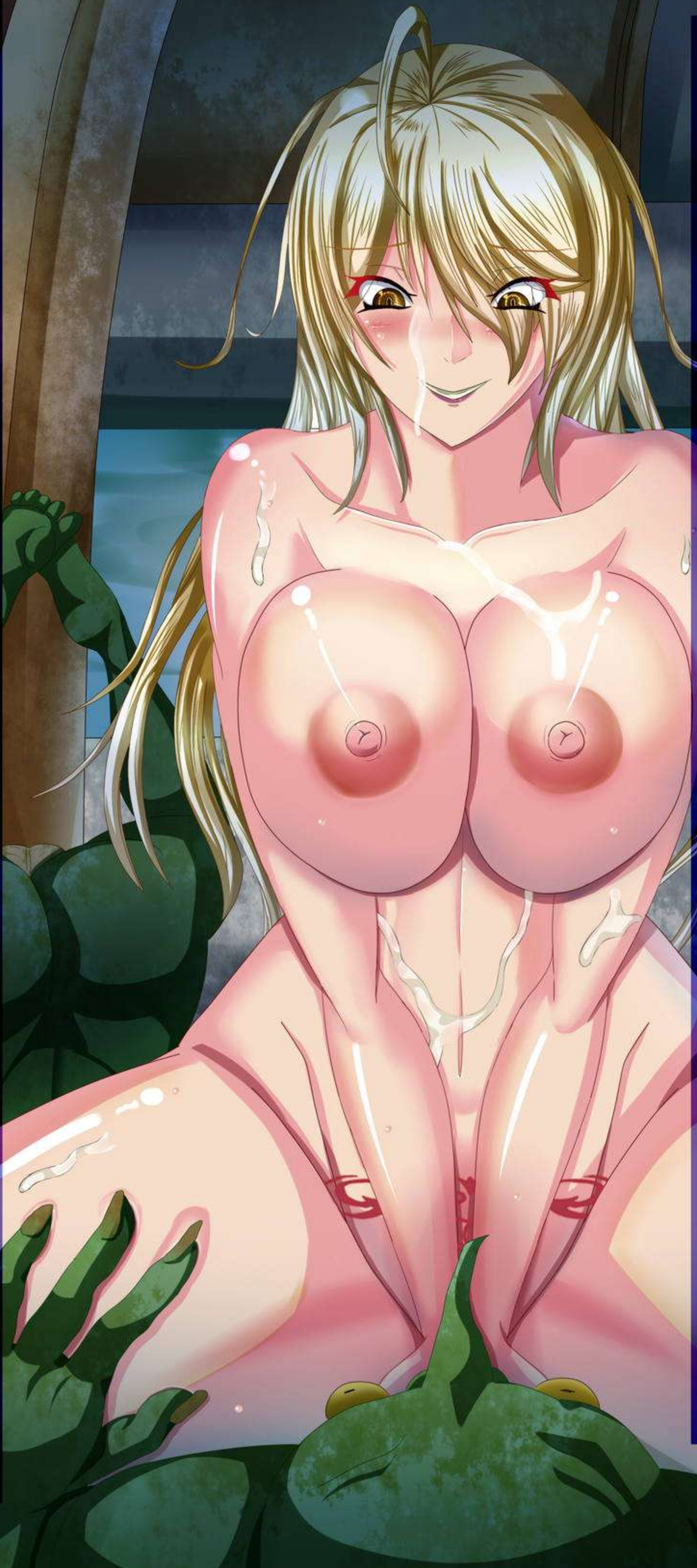
どれだけの時間
が経ったのか

日にちを数える
にじゅま
やめてしまった

それよりも

死んだゴブリンの数のほうが心配

みんな力尽きて死んでしまったもの



ねえ

アナタもおちんちん

全然大きくなっただけじゃないか？



タマもーんな小さくなつて
ザーメン全然でないよ？



にじにいたゴブリン

みーんな死んでしまいました





でもしょうがないの

だってみんな

おちんちん大きくならなく
なっただからですから

探しにいかないよ

大きくてきゅんをエロフリンを













キス

ク
ニ
ム

〜
〜
〜
〜
〜

〜
〜
〜
〜
〜











イクイク...
イクイク...

キュ...

キュ...

〜

クマクマ♡

クマクマ♡

ク...





クワッ

グニョッ
クワッ

オチンポ汁
下さ...

クワッ
クワッ
クワッ



ピキ...
ピキ...

ピキピキ

ピキ

グッ

グッ



コポ

ッ...

トク
トク
トク

あま〜

もっと

もっと〜♡

臭いチンポ

もっと〜





出して
ポ、ポ、ポ、

ほら早く

グ

グ

グ
グ















































